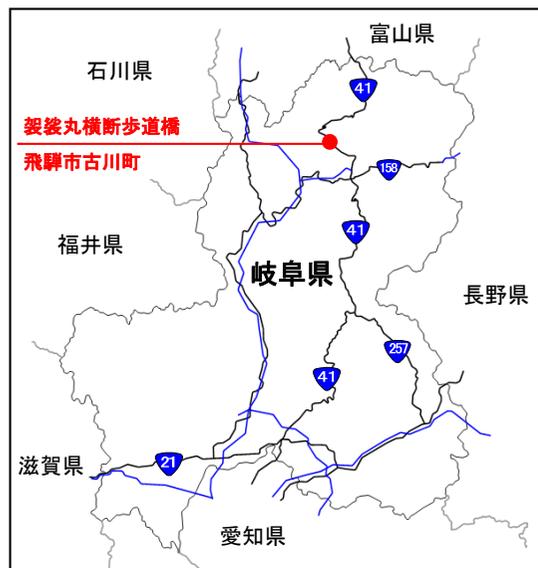


横断歩道橋の不具合を改善 ～冬期の通学の安全を確保～

- 通学路にある横断歩道橋の融雪施設の故障により積雪で横断歩道橋が使用できなくなった(H23.2)ため、維持管理工事で早期に対応し通学路を確保した。

- 課題 当該横断歩道橋の前後に立体横断施設はなく通学時に国道を横断する必要がある。
- 対応
 - ・応急措置として横断歩道橋に屋根を設置し通行可能に。
 - ・次の降雪時期までに補修を完了。(H24.12完了)



小学校で通学利用者が多いため、発見後は応急的に屋根設置し通学路を確保



階段部ヒーターの補修

小学校とも工事日程等調整を行い、融雪設備(ロードヒーティング)の補修を冬期までに完了。

